

4/20

ぴよん太くんが交通ルール指導 春の交通安全教室

市内の保育所と認定こども園を対象とした春の交通安全教室が4月20日から始まり、上庄保育園の園児約60人が交通ルールや横断歩道の安全な渡り方などを学びました。園児は、市交通安全マスコット「うさぎのぴよん太くん」から、目と耳で安全を確認してからしっかりと手を上げて横断することを教わり、同園前の道路で、実際に横断歩道を渡る練習をしました。



4/29

スポーツで氷見を盛り上げよう 氷見スポーツフェスタ総合開会式

氷見スポーツフェスタ総合開会式が、ふれあいスポーツセンターで開催されました。スポーツ仲間としての意識を高めることを目的としたもので、子どもから高齢者まで、また、スポーツ愛好者からトップアスリートまで、市体育協会加盟団体の代表が一堂に会しました。南部中学校新体操部の河原虹歩^{にじほ}さんが、「支えてくれる人たちへの感謝を忘れず、全力でプレーします」と清々しく選手宣誓を行いました。



5/2

海峰小児童が挑戦！ マコモタケの苗植え体験

海峰小学校3年生7人が北八代の水田で、地元の特産物であるマコモタケの苗植えを体験しました。児童らは、地元生産者の栗孝吉さんやJ A氷見市職員からマコモタケの特徴や育つ過程について説明を受け、理解を深めました。

膝まで水田に浸かりながら、転ばないように丁寧に苗を植えた星場悠太さんは「田んぼが冷たかったけど楽しかった。育ったマコモタケを食べるのが楽しみ」と話していました。

